

環状道路の整備に向けた、官民一体の推進体制を構築



2015年6月30日開催

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、首都圏の環状道路ネットワークはさらに整備 が進められる一方で、関西圏の環状道路ネットワークは整備が大きく遅れている。そこで関経連では、関西圏の 代表的な環状道路ネットワークの未整備区間(ミッシングリンク)である大阪湾岸道路西伸部(以下、西伸部) および淀川左岸線延伸部(以下、延伸部)の早期整備を確実なものとするため、官民一体となった協議会の設立を 主導し東京で決起大会を開催するとともに、政府・与党関係者への要望活動を実施した。

首都圏に比べて遅れる 関西圏の環状道路整備

関西圏では、環状道路ネットワー クにミッシングリンクが存在し、関 西全体に大きな損失を与えている。 関西圏の代表的なミッシングリンク である西伸部および延伸部におい ては、事業化にすら至っておらず、 環状道路ネットワーク形成のめど が立っていない状況である。

一方、首都圏の環状道路である首 都高速道路中央環状線、東京外かく 環状道路および首都圏中央連絡自 動車道は、東京外かく環状道路の一 部区間を除いてすべて事業化済み、 または開通済みであり、2020年の 東京オリンピック・パラリンピック までにさらに整備が進められる予定 である。

首都圏では環状道路の整備が進 められ、都心部の渋滞緩和がはか られている。関西においても西伸

部および延伸部が整備されれば、 全国の都市高速道路の中で慢性的 に「ワースト1位」の渋滞が発生し ている阪神高速道路神戸線などで の渋滞緩和にも大きな効果が期待 されるため、かねてから両路線の 一日も早い整備が求められてきた (図1,2)。

ミッシングリンク解消による国際 競争力・観光需要の対応強化

ミッシングリンクを解消するメ リットは、渋滞緩和だけにとどまら ない。特に、西伸部および延伸部 の整備が実現すれば、国際コンテ ナ戦略港湾である阪神港や国際拠

〈図1 都市高速道路における渋滞状況の比較〉

渋滞による到着時間の遅れワースト3 (2013年10月、11月) ■都市高速道路 (関西圏・首都圏) 日に4~8時間の 渋滞が発生 阪神高速神戸線京橋付近 35 30 25 最大 20 15 **33**分 **33**岁 **24**% 阪神高速 首都高速 東名から 神戸線上り[東行] 池袋線上り[南行] 千葉方面[東行] 深江出口 竹橋JCT 錦糸町 東名(用智) ~ 筆一抽昍 美女木.IC7 18.3km 19.4km 21.5km 出典:阪神高速道路調べ

*首都高速では、中央環状線が全線開通(2015年3月)済み

渋滞時間数ワースト3 (2012年度平日夕方) ■都市高速道路 (関西圏·首都圏·中部圏) 平日夕方の 8割が渋滞 阪神高速神戸線 · 大阪港線阿波座合流部付近 (時間) 700 600 500 625 ^{時間/年} 400 618 575 300 時間/年 時間/年 200 100 阪神高速 首都高速 首都高速 神戸線[上り 向島線「下り] 渋谷線「下り] 阿波座付近 日本橋兜町付近 渋谷付近 出典:国土交通省調べ 日別·時間帯別(16時~18時台)速度20km/h以下の累計

(センサス区間単位) *首都高速では、中央環状線が全線開通(2015年3月)済み

〈図2 関西圏および首都圏の環状道路ネットワークの整備状況〉





2015年4月時点

点空港である関西国際空港など、 臨海部の物流・産業拠点と新名神 高速道路・名神高速道路が接続さ れることとなり、さらなる国際競争 力の強化が期待される。また、関 西に数多く存在する世界遺産や文 化財などの観光資源を広域的に連 携させることにより、アジアをはじ めとする世界各国からの観光需要 をこれまで以上に幅広く取り込む ことも可能になる。

このように両路線の整備は、関 西経済を活性化するための基盤と して必要であるとともに、わが国 の経済成長をけん引するためにも 不可欠である。

官民一体となって環状道路ネット ワークの必要性をアピール

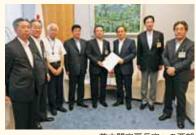
関経連では、昨年9月、大商、神 商および関西経済同友会とともに、 ミッシングリンクの解消に向けた シンポジウムを開催した。シンポ ジウムでは、関西の経済界および 関係自治体が一丸となってミッシ

ングリンクの解消を強力に推進す る体制の構築が必要であるとの指 摘があった。

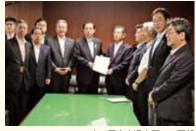
そこで関経連では、経済界およ び関係自治体と必要な準備を進め、 西伸部および延伸部の早期整備を 実現するため、今年6月30日に「関 西高速道路ネットワーク推進協議 会」[代表:森詳介関経連会長、構 成:官民8団体(関経連、大商、神 商、関西経済同友会、大阪府、兵 庫県、大阪市、神戸市)]を設立し た。また同日、両路線の早期整備 に向けた機運を醸成するため、同協 議会の主催により、東京で「関西 創生のための高速道路ネットワー ク推進決起大会」が開催され、関 西選出の国会議員をはじめ約220 名が出席した。

大会終了後には引き続き、協議 会メンバーが官民一体で要望活動 を実施し、菅義偉内閣官房長官、 太田昭宏国土交通大臣をはじめと する政府・与党の関係者に両路線 整備の必要性を説明するとともに、

「国が主体となった両路線の整備」 「地方負担を軽減する事業スキーム の構築」の2点を強く要望した。



菅内閣官房長官への要望



太田国土交通大臣への要望

関経連は今後、今回設立した関 西高速道路ネットワーク推進協議 会を中心に、官民が一体となった 国への要望・情報発信を、適時適 切に実施していく。

(地域連携部 鮫田博之)